

開催日時	2023年11月2日（木）15:00～	会場	神事協会議室
------	---------------------	----	--------

出席者	担当副会長	山口英生			
	委員長	古谷雄一			
	副委員長	佐藤眞吾			
	委員	星光昭	志村亥三六	吉田幸司	諸井健一
	専務理事	酒井弘幸			
	事務局	磯部崇	野口友弘		

○山口担当副会長 挨拶

○古谷委員長 議事進行

\*報告事項 <10/23 理事会報告> (古谷委員長より)

① 本会 (理事会) 推薦理事について

前回 10/5 に取り纏めた当委員会としての見解を理事会へ提出し、意見が交わされた。

本日は、その内容を踏まえ、改めて総財務として検討を行いたい。

<意見等>

- ・支部において2月に理事推薦者を確定することは無理である。
- ・先ず支部長を決めることから始めるため、2月の理事推薦者確定は困難である。
- ・新理事より、「定款通りに進めればよいのでは」、「なぜこんなに時間を掛ける必要があるのか」との意見が個別に寄せられた。

<検討結果・確認事項>

- ・推薦方法の見直し案 (3案) に今回出された意見と各単位会の理事数一覧を添えて、次回 11/16 理事会へ上程することとした。

② 法令遵守 (コンプライアンス) 担当理事についての検討

前回 10/5 に取り纏めた当委員会としての見解を理事会へ提出し、意見が交わされた。

結果、改めて内容を整理し、次回理事会で再検討することとなった。

本日は、その内容を踏まえ、改めて総財務として検討を行いたい。

<意見等>

- ・総財務としての課題が次々と積み上がってしまうため、いつまでも議論を続けるのではなく、出来るだけ早く片付けたほうがよい。
- ・新しい取り組みを行うには年度初めからのほうがよいのでは。

<検討結果・確認事項>

- ・次回 11/16 理事会へ、現コンプライアンス規程の廃止を提案する。  
また、監事チェックリストの作成及び内向き規程の見直しについては今後、総財務で検討を進めることをあわせて報告する。

### ③神奈川県中小企業団体中央会の賛助会員への加入について

神奈川県中小企業団体中央会の賛助会員への加入について上程したが、理事会で十分な議論が出来ていないため、理事会当日、審議事項ではなく検討事項となった。

結果、次回理事会へ改めて上程することとなった。

<意見等>

- ・補助金等の情報を得る機会として、神奈川県中小企業団体中央会と定期的に意見交換する場を設けてもよいのでは。

### ④委員会等の新規事業実施に際しての取り扱いの検討について

現在慣例により、各委員会で実施する講習会等の企画書と実施報告書の確認を総財務委員長が実施しているが、事業計画と予算が当年度に組みれていない新規事業の取扱いについては、内容により理事会で判断いただくことと思われる。これらのルール化（案）を検討事項として提出した。

結果、次回理事会へ改めて上程することとなった。

<意見等>

- ・理事会の中で、「そもそも、なぜ総財務委員会の承認が必要なのか」との意見があった。これについては、委員会としての承認ではなくチェック機関のひとつとして考えていたため、各委員会から誤解を受けていた点があると感じた。今回、整理する機会になればと思う。
- ・規程類の格納場所を定期的に理事等へ示せるようにしてはどうか。

### ⑤支部長会・ブロック支部委員会の役割について

9/26 支部長会ならびに 10/2 ブロック支部委員会で出された意見がそれぞれ報告され、

結果、ブロック支部委員会で引き続き検討されることとなった。

## \* 議題 I <理事会への上程や提案事項>

### 1. 2023 年度中間期における会計の取り纏めについて

2023 年度中間期（上半期分）における会計の取り纏め結果を事務局より報告。また、本日の委員会開始前に、山口副会長、古谷委員長にて会計帳簿等の確認が行われたことが古谷委員長より報告された。

<意見等>

- ・事務局への状況確認の際、代表者印の取扱い、貸金庫の利用、多数保有している口座の管理など事務効率上、改善すべき点があると感じた。
- ・ネットバンキング利用に際しては、利用ルール（暗証番号共有範囲、利用権限範囲など）を策定する必要がある。

<検討結果・確認事項>

- ・次回 11/16 理事会へ、『中間期における監査に準じた書類審査の報告』を山口副会長、古谷委員長の連名にて提出する。
- ・事務効率の改善を図るべく、貸金庫の利用を廃止し、代表者印など保管されているものについては、小型金庫を別途購入の上、事務局内にある大金庫内に保管することとする。
- ・日常的に取引がある口座については、ネットバンキングへの移行を順次進めることとする。 次頁へ

## 2. 来年度予算要求案（総財務委員会分）の検討について

2024年度総財務委員会予算の策定に向けた検討がなされた。

### <意見等>

- ・入会金&会費6ヶ月無料キャンペーンは2年間継続している。効果は明らかだが、同じ事業を継続していくと、その効果が薄れるおそれがあるので、目先を変えるべきでは。
- ・会員の業務内容が相互に把握できるような仕組みを構築してはどうか。会の魅力に繋がると思う。
- ・キャンペーンチラシを見て入会したか？を聞きたい。また掲載内容も今一度精査してみてもどうか。
- ・QRコードを作成し、アンケートへ誘導してはどうか。アンケートの項目は2～3問がよい。
- ・入会キャンペーンの媒体に『まもなく終了』と謳ってみるのも効果的では。

### <検討結果・確認事項>

- ・正会員会費収入は770名とする。
- ・来年度に向け次の取り組みを行うこととする。

入会金&会費無料キャンペーン適用期間の検討（担当：全員）

入会金&会費無料キャンペーンチラシ内容の見直し（担当：志村委員、諸井委員）

入会者へのアンケート実施に係る内容の検討（担当：星委員、吉田委員）

建設業国民健康保険への加入促進検討（担当：全員）

そのほか新規事業の検討（担当：全員）

## \*議題Ⅱ<その他検討事項>

### 1. 神事協財務等について

過去10年間にわたる各会計の経常増減および正味財産期末残高、講習会等事業収入の推移、また、支部正味財産の推移が参考として事務局より示された。

### <意見等>

- ・事務所登録会計においては、今後、登録手数料収入が増額された場合、正味財産残高が更に膨らむ可能性があり、県への要請と釣り合わなくなる可能性もある。人件費や地代など一般会計との負担割合を今一度整理、見直してもよいのでは。
- ・予算策定の際、従来からの事業を継続している委員会が多く見受けられる。

### <検討結果・確認事項>

- ・次回11/16理事会へ、過去10年間にわたる講習会等事業収入の推移を参考として提出する。

### 2. その他 令和6年新春賀詞交歓会の開催について

令和6年・新春賀詞交歓会の開催について、総財務委員会としての方針が検討された。

### <意見等>

- ・令和7年は以前のように3会合同（事務所協会、建築士会、JIA）で開催してはどうか。

### <検討結果・確認事項>

- ・次回11/16理事会へ、令和6年1月25日（木）受付16:30～開会17:00～19:00、会場ロイヤルホールヨコハマ以上の内容で開催を進言することとした。（会場は確保済み）
- ・前回と同様に、新入会員の会費は半額にする。

次頁へ

3. その他 日事連主催 マロニエB I Mコンペの実施について (山口副会長より状況報告)

日事連主催にて毎年行われている『マロニエB I Mコンペ』について、このたび日事連・白井副会長より、来年度における神奈川会での実施(主管)について打診があった。(今年度の主管は大阪会)実施が来年度のため、次回 11/16 理事会で検討事項として提案し、12月の理事会で承認を得次第、早急に準備に取り掛かる必要があるが、当該事業の実施にあたっては当会として50万円程の負担が生じる見込みであるため、今後、総財務委員会で検討を要する場面があると思われる。

4. その他

次回の委員会開催日程について

2023~2024年度 第7回 総財務委員会

開催日時: 2023年12月7日(木) 15:00~17:00

以上